曲目について

東京芸大を卒業した1960年にデビューリサイタルをした時から数えると、演奏生活60周年まで、あと2年。デビューではエネスコ、シューマン、ラフマニノフ、プロコフィエフの作品を弾いた。エネスコのピアノ・ソナタ第3番は日本初演。翌年には三善晃、平尾貴四男、宅孝二、中田喜直を弾き、その次には演奏に2時間を要するメシアンの傑作〈幼子イエスに注ぐ20の眼差し〉の日本初演をした。デビューから60年近くたっても、そして左手だけで演奏するようになっても、この姿勢はあまり変わらない。札幌から福岡に至る今年の日本縦断演奏旅行のプログラムもそうだ。今回演奏する作品はすべて、この数年内に書かれたものである。

ゴトリボヴィチのヴィオラ・ソナタは昨年11月の東京のリサイタルで、今井信子さんと世界初演させていただいた。繊細で優しい叙情に満ち、速い楽章では機智とユーモア、意外性に溢れた楽想が展開する。聴く人の心を熱くする音楽であろう。一方、谷川賢作さんの〈Sketch of Jazz3〉はピアノ・ソロのための第一集、ヴァイオリンとピアノのための第二集に続くものだが、実はまだ完成していない。演奏会には採れたてのみずみずしい、或はホットな音楽を味わって頂くことになるだろう。

池辺さんの新曲〈一枚の紙と5本のペン〉では天空に届き地の底まで穿つように大胆な曲想が展開する。生きてしやまぬ生命力のように精悍で逞しい。

マグヌッソンの〈アイスランドの風景〉は北欧の孤島の荒涼とした大自然の神秘的な響き。不思議な光の中にオーロラは舞う。最後の楽章では慎ましく響く単純なコラールの中に神は存在するようにさえ思う。

そして光永さん。こんなにピアノが好きで、楽器の秘密をよく知り、美しく響かせる作曲家はいないだろう。昨年9月にヘルシンキで世界初演したピアノ協奏曲〈泉のコンセール〉は素晴らしく、2月に群響、4月に酒田、7月にはデュッセルドルフで演奏される。〈オルフェウスの涙〉もまた名品。

こんなにいい曲ばかりを弾けるのだから、81歳まで生きていて本当によかった。皆さんも是非聴きにきてください。

舘野 泉

舘野 泉（ピアノ）

Izumi Tateno, *Piano*

クラシック界のレジェンド、81歳ピアニスト。領域に捉われず、分野にこだわらず、常に新鮮な視点で演奏芸術の可能性を広げ、不動の地位を築いた。人間味に溢れ、豊かな叙情をたたえる演奏は、世界中の幅広い層の聴衆から熱い支持を得て、深く愛され続ける。ピュアで透明な旋律を紡ぎだす、この孤高の鍵盤詩人は、2002年に脳溢血で倒れ右半身不随となるも、しなやかにその運命を受けとめ、「左手のピアニスト」として活動を再開。尽きることのない情熱を、一層音楽の探求に傾け、独自のジャンルを切り開いた。“舘野泉の左手”のために捧げられた作品は、10ヶ国の作曲家により、80曲にも及ぶ。命の水脈を辿るように取り組んだ作品は、拓いたジャンルをも飛び越え、ただそこにある音楽だけが聴くものの心に忘れがたい刻印を残す。傘寿記念公演では2つの委嘱作品に加えて左手作品の最高峰ラヴェルとヒンデミットの4つのピアノ協奏曲を一気に演奏。この前人未到のコンサートをふくめ、長年に渡る地道な活動が評価されて2017年第29回ミュージック・ペンクラブ音楽賞（独奏・独唱部門）受賞。2017年9月24日傘寿記念公演はヘルシンキにおいても行われ、世界初演を含む自身に捧げられた2つのピアノ協奏曲をラ・テンペスタ室内管弦楽団と演奏し満場の喝采を浴びた。もはや「左手」のことわりなど必要ない、身体を超える境地に至った「真の巨匠」の風格は、揺るぎない信念とひたむきな姿がもたらす、最大の魅力である。

舘野泉公式HP　http://www.izumi-tateno.com

ユヴァル・ゴトリボヴィチ（ヴィオラ）

Yuval Gotlibovich, *Viola*

イスラエル生まれの作曲家であり、国際的なヴィオラ奏者である。いくつかの国際ヴィオラ・コンクールや室内楽のコンクールで優勝を果たし、その後、ヨーロッパ、アメリカ、イスラエルにおいて室内楽奏者として、ソリストとしてキャリアを積む。フィンランドでも有名なクフモ音楽祭に毎年のように招待されている。作曲家としても様々な音楽スタイルによる作品を手がける。

全国ツアー日程

- ● 5月18日（金）**札幌** 19:00　札幌コンサートホールKitara（小）
- ● 5月19日（土）**福島** 18:30　南相馬市民文化会館（ゆめはっと）
- ● 5月21日（月）**大阪** 19:00　あいおいニッセイ同和損保 ザ・フェニックスホール
- ● 5月22日（火）**福岡** 19:00　あいれふホール
- ● 5月24日（木）**東京** 19:00　ヤマハホール

〈次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さいませ。〉

❶やむを得ない事情により、曲目・曲順等が変更になる場合がございます。 ❷公演中止の場合を除き、お求め頂きましたチケットのキャンセル・変更等はできません。
❸未就学児の同伴はご遠慮下さい。 ❹場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。